

各紙誌TVまだまだ連日紹介!

3ヶ月が過ぎ、募るばかりの「平成の後藤新平」を求める声。

13 文化 12版 2011年(平成23年)6月20日(月曜日) 言意

関東大震災と後藤新平

復興における後藤新平(内務大臣・復興院総務)の業績について、関東大震災を政治利用としか構想し、現へ粘り見せずなどという風評がある。本誌にそうなるか。事実を検証してみよう。

関東大震災の復興と結果として残ったのはまず第一に、焼失面積(約三四五〇〇ヘクタール)を上回る三六〇〇ヘクタールの区画整理を実施した点である。震災前は低層の建物がびっしりと建て詰まっていた東京の都心及び東部と幅広い道路が通った。昭和通り、靖国通り、晴海通りが幹線道路がこのときできた。後藤は「自動車時代が到来



青山 侑

文化 論



「……九月一日発災、二日組閣、その晩に後藤は自宅で『遷都はしない。欧米に負けない近代都市をつくる』というメモを書き、スピード感をもって実行した。それができたのは、後藤は東京市長時代、自治体の長として『自治はよそにはない。市民のなかにある』と説いて東京を改造するプランをつくっていたからである。……私たちは雄大な構想に伸び盛り日本の覇気を見ることが出来る。……今の日本は成熟社会だが、だからこそ前向きの将来世代のための議論が望まれる。」

6/20(月)『読売新聞』文化欄 青山侑氏

東京復興構想力に覇気

あおやま、よし、1943年、東京生まれ。明治大学法学部・公共政策学専攻。根拠地は東京。『郷土史』のペンネームで小説『後藤新平』を執筆。元東京都副知事。

「……」と予言していた合戦、錦糸公園、浜町公園、併設防災公園をたくらんで、新しい生活様式を始めた。表参道リズに建て替わらされた向陽亭、パレットのビル、それができたのは、後藤は東京市長時代、自治体として採用しやり方であって、私たちが雄大な構想に伸び盛り日本の覇気を見ることが出来る。

当時も国の内外から多額の義捐金が寄せられた。その配分について、全額を当面のために配分するのではなく、将来のために使ったという意見が閣議で出た。義捐金の一部が同潤会アパートの建設資金に使われた。今の日本は成熟社会ではない。摂政宮(のちの昭和天皇)のお召し自動車は、将来世代のための議論が望まれる。

ご注文は FAX でお願いいたします。FAX: 03-5272-0450

藤原書店 東京都新宿区早稲田鶴巻町523 tel.03-5272-0301 fax.03-5272-0450 info@fujiwara-shoten.co.jp

- ()部 後藤新平の「仕事」 ISBN978-4-89434-572-0 1800円
- ()部 時代の先覚者・後藤新平 ISBN978-4-89434-407-5 3200円
- ()部 都市デザイン シリーズ「後藤新平とは何か」 ISBN978-4-89434-736-6 2800円
- ()部 自治 シリーズ「後藤新平とは何か」 ISBN978-4-89434-641-3 2200円
- ()部 官僚政治 シリーズ「後藤新平とは何か」 ISBN978-4-89434-692-5 2800円
- ()部 世界認識 シリーズ「後藤新平とは何か」 ISBN978-4-89434-773-1 2800円

各()部 (決定版)正伝後藤新平 (1・2・3・4・5・6・7・8) ①~③ 各4600円/④~⑧ 6200円

()部 『(決定版)正伝 後藤新平』別巻 後藤新平大全 ISBN978-4-89434-575-1 4800円

番線印

ご担当者